

## 日本パワーリフティング協会より 選手および関係者の皆様へご協力をお願い

日頃は当協会のアンチ・ドーピング活動にご理解をいただき、まことにありがとうございます。既に御存知の方が多くと思いますが、残念ながら他の競技団体において他の選手への禁止物質の混入を行ったドーピング違反事例がありました。

当協会におきましても過去に発生しましたドーピング陽性事例のためアンチ・ドーピングは最優先事項です。アンチ・ドーピングの理解を深めていただくための啓蒙と注意喚起の活動に取り組んできました。その取り組みの中で全国規模の大会において都度「ドーピング防止講習会」を開催し、選手および関係者の皆様に多数、受講していただきました。

今回の他の競技団体によるドーピングの事例は対岸の火事ではありません。当協会は改めてスポーツマンシップに基づいた大会の運営と、アンチ・ドーピング活動をより一層強化する所存です。これは協会だけが推進するものではなく、選手および関係者の皆様、ひとりひとりのドーピングに対する知識と理解を実践していただく以外に他なりません。

**他競技の事例を受け、以下の取り組みを推進いたしますのでご協力をお願いします。**

①試合会場のウォームアップエリアおよび試合中の競技エリア（試技中の選手の控え席など）において選手および関係者の開放形式の飲料の持ち込みを控えていただきますようお願いいたします。開放形式の飲料とは缶の様に一度フタを開けると二度と封をすることができなくなる形式の飲料容器すべてのことを指します。  
理由：（１）口の開いているものは、その中に容易に混入物を入れられる恐れがあります。  
（２）缶が横転して会場面を汚してしまった事例が過去にいくつもありました。

②ウォームアップエリアおよび試合中の競技エリアには、再度封をすることができる容器に入れた飲料のみ持ち込みをお願いします。具体例の一つとしては、ペットボトルの飲料が該当します。

③該当する場所においては選手及び関係者は飲料を飲んだ後は必ずキャップ等できちんと封をしていただきますようお願いいたします。

注)試合中以外は競技エリアに立ち入らないようお願いします。(入場の必要が認められた場合は除きます。)

なお、この取り組みの実施は平成 30 年 1 月 10 日からとします。

公益社団法人 日本パワーリフティング協会  
技術委員会  
アンチ・ドーピング委員会